

## Photo コンテスト審査結果

今回の応募作には、東京湾の環境をテーマにした作品が少なかったことに、少し残念な思いが残りました。

■大賞 鈴木 克哉 神奈川県

撮影場所:千葉県鋸山

### 審査員コメント

田久保委員長

三浦半島の久里浜港と房総半島の金谷港を結ぶ、東京湾フェリーの航行シーンを中央にとらえ、画面上部から下に向かって空、町、海、そして港をダイナミックに表現しています。

久里浜と金谷に住む人々の営みも感じられ、全景を通じて東京湾の魅力が伝わってくる作品です。

寺元委員

東京湾の入口を横断する東京湾フェリー。久里浜から金谷に向かう航路が良く解ります。

さらにこの写真にはフェリーに乗って金谷に向かう人々の希望が現れているのかもしれないね。

何より海の色が大変鮮やかで空と雲と緑とのコントラストがとても素晴らしいです。

伊勢委員

海と空に際限なく広がる「青」の中で、糸を引いてはしる船の姿が際立っています。港町を行き交う人々の笑顔まで目に浮かぶような優しさを感じる作品です。



■佳作 石川 新 東京都  
撮影場所:千葉 ふなばし三番瀬海浜公園

#### 審査員コメント

田久保委員長

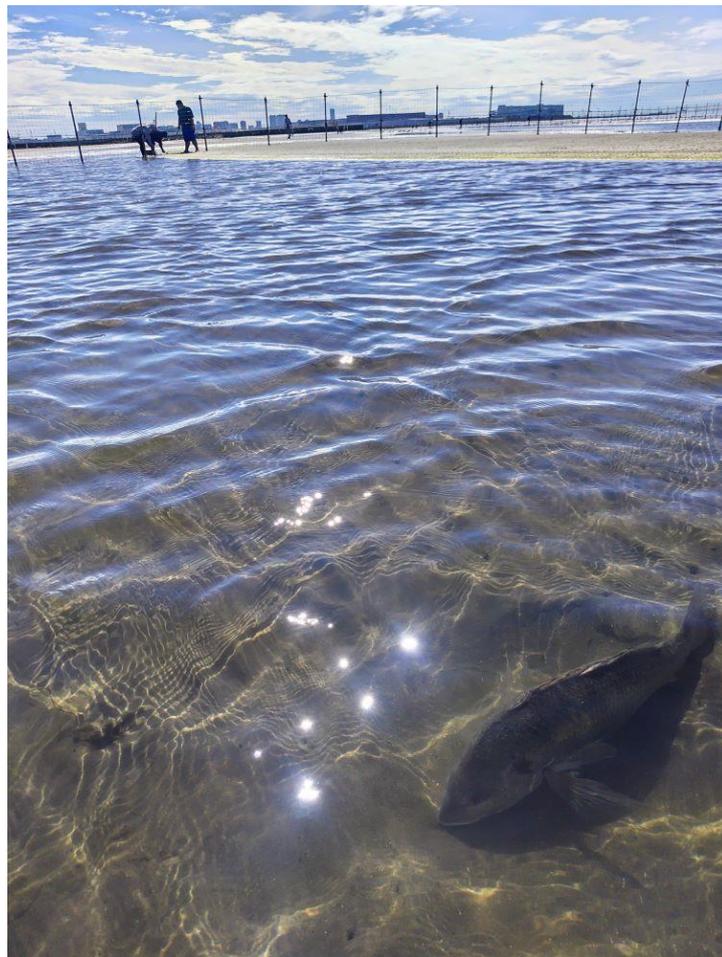
遠くに都会のビル街が見えることによって、東京湾をイメージさせられます。浅瀬で海洋生物を探す人影、右手前に水面下のクロダイという構図。東京湾奥でも魚たちが元気で泳いでいることを1枚の写真で表現した、シンプルで分かりやすい作品です。

寺元委員

東京湾奥ですが綺麗な海ですね！暖かい海水温が写真からも想像できます。黒鯛も日光浴をして気持ちよさそうです。

伊勢委員

人々の営みと、浅瀬を悠然と泳ぐクロダイの佇まいが、ユーモラスに切り取られた一枚です。東京湾の干潟の豊かさが感じられます。



■佳作 遠山 正美 埼玉県  
撮影場所:東京湾アクアライン

審査員コメント

田久保委員長

多少、加工されている作品ですが、単純に「美しい」と感じる作品なので各審査員の印象が点数に反映されたようです。お題心情も「海を渡る」とひと言。実際にここを走ったことのある人々の「東京湾の上を走っている」という感覚が伝わってくる作品です。

寺元委員

東京湾を横切るアクアブリッジ。撮影は夕刻かと思われませんが、青い空とのマジックアワーがとてもきれいなコントラストを醸し出しています。

伊勢委員

海の上をどこまでも伸びていくようなアクアラインの構図と、黄昏れた空の織りなすグラデーションが、一服の絵画のように美しい作品です。

